

## 終戦史のなかの陸軍中野学校

### 1、はじめに

- (1) ポツダム宣言受諾前後の流れ
  - ・ 御前会議での受諾決定と「抗戦派」
  
  - ・ 兵力使用計画謀議
  
- (2) バーンズ回答以後
  - ・ バーンズ国務長官回答文への反発
  
  - ・ 「制限の下に置かれる」と「隷属」「従属」
  
  - ・ 兵力使用計画第二案と聖断
  
- (3) 宮城事件
  - ・ 近衛師団長殺害と宮城占拠
  
- (4) 中野学校出身者の状況
  - ・ 国土防衛戦に向けた全国への配置

⇒陸軍の終戦過程において中野学校出身者は終戦の前後どのように判断し動いたのか。

その動きは陸軍終戦史のなかでどのように位置付けられるのか。

### 2、中野学校出身者（中央）の動向

- (1) 「抗戦派」による情報提供
  - ・ 一期生と「抗戦派」の交流
  
- (2) 中野集会(駿台荘会議)
  - ・ 在京一期生の事前協議

- ・秦正宣少佐の意見表明

(3) 終戦対策案の浮上

- ・富岡本校幹部の参謀本部来訪

- ①山本政義少佐の久保田一郎少佐訪問

- ②太郎良定夫少佐の秦正宣少佐訪問

- ・占領軍監視地下組織構想

- ①猪俣甚弥少佐構想

- ②太郎良定夫少佐が起案したプラン

(4) 白木末成大佐の資金調達

- ・白木末成大佐の憤懣

- ・有末精三参謀本部第二部長への打診

- ・若松只一陸軍次官への打診

(5) 再度の会合

- ・二つの会合

- ①在京一期生の駿台荘会合

- ②二期生中心の会合

(6) 中野学校の解散

- ・解散費用と学生の復員

- ・小山昌之少佐の回想

### 3、8月15日以降の状況

(1) 15日以降の状況

- ・阿南陸相の自決と宮城事件終息

- ・玉音放送による停戦

(2) 一期生の動向

- ・白木大佐と一期生の打ち合わせ
  
- ・北白川宮工作への参加打診
  
- ・石神井における準備
  
- ・二班に分かれて出発

(3) 連合軍との交渉

- ・河邊マニラ使節団
  - ①進駐遅延工作
  
  - ②宮中グループの感想

(4) 8月22日の切り替え

- ・終戦処理会議の設置と新陸相の着任

(5) 米軍進駐準備へ

- ・平和的進駐への尽力
  - ①有末精三第二部長の厚木委員長就任
  
  - ②鎌田銓一中将の招聘

むすびにかえて

- ・終戦史の一つとして
  
- ・対連合軍交渉の保険として
  
- ・今後の課題